

◆離島活性化交付金等事業計画に記載された事業等のうち、平成30年度に実施するもの

様式1

都道府県名	対象指定地域数:1 対象離島数:9	伊豆諸島地域(大島、利島、新島、式根島、神津島、三宅島、御蔵島、八丈島、青ヶ島)
東京都		

対象指定地域	計画期間	対象離島	市町村	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項				
				政令で定める事業等 (別紙1参照)	実施主体	実施年度	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、平成30年度に実施する事業等の内容
伊豆諸島	5年 (H30～34)	都内指定離島	都内指定地域町村	E	東京都	H30～34	医療に関する事業「医療従事者の確保・定着支援、画像電送システムによる診療支援、救急患者搬送体制の整備」『へき地勤務医師等確保事業、東京都地域医療支援ドクター事業及び東京都へき地医療支援機構無料職業紹介事業等の制度により、医療従事者を確保していく。』『医療従事者等定着支援のための研修や各種イベントへの参加によるへき地保健医療に関する普及・啓発等を行っていく。』『画像電送システムについて、診療水準の一層の向上を視野に入れた改善を検討していく。』『増加傾向にある救急患者搬送を円滑に行うため、島しょ救急搬送マニュアルの改定を行い、東京型ドクターヘリ協力病院の一層効果的な活用を行っていく。』	・へき地勤務医師等確保事業、自治医科大学卒業医師、東京都地域医療支援ドクター事業及び東京都へき地医療支援機構無料職業紹介事業等による、医療従事者の確保 ・島しょ地域医療従事者確保事業による、看護職員向け現地見学会の実施 ・島しょ看護職員定着促進事業による、出張研修及び短期代替看護職員の派遣 ・画像転送システムに接続する医療機関の拡充による、画像電送システムの活用推進 ・救急患者搬送を円滑に行うための関係機関との連絡会の開催、搬送用医療資機材の更新、及び、島しょ救急搬送マニュアルの改定
		三宅島 八丈島	三宅村 八丈町	G	東京都	H30～34	特定有人国境離島地域社会維持推進交付金による航空路運賃低廉化事業 『特定有人国境離島地域は、本土から遠く離れ、交通に要する時間や費用の負担が大きいという条件不利性に鑑み、継続的な居住が可能となる環境を整備する観点から、住民の航空路運賃を低廉化する経費の一部を支援』	特定有人国境離島地域社会維持推進交付金を活用し、全日本空輸株式会社が就航する八丈島路線、新中央株式会社が就航する三宅島路線について、島民運賃割引補助を実施した。
		大島	大島町	E	大島町	H30～34	医療センターへき地診療所設備整備事業 老朽化した(耐用年数を経過した)医療機器の更新を年次計画に基づき行い、診療設備の充実、安心できる診療を提供する。	耐用年数を経過した医療機器を年次計画に基づき更新し、診療にあたり住民の身体的負担を軽減する安心できる医療を提供する。

対象指定 地域	計画期間	対象離島	市町村	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項				
				政令で定める 事業等 (別紙1参照)	実施主体	実施年度	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、平成30年度に実施する事業等の内容
伊豆諸島	5年 (H30～ 34)	大島	大島町	C	大島町	H30～31	離島漁業再生支援事業 水産業の活性化をすることにより、地域の活性化を図りつつ漁業生産額の維持に努めるとともに、生産力の向上や漁業の再生に関する取組みを通じて、平均漁業取得の低下を防ぐ。	磯刈り、漁場監視、未利用魚を利用した加工品の開発販売等。
		利島	利島村	I	利島村	H30～31	防災情報伝達設備等整備事業 『島内情報通信網の整備に伴い、防災無線の同報系のうち、個別受信機についてIP告知端末に移行する。そのためのIP告知送信機・告知端末及びJ-ALERT連携整備を行う。』	IP告知送信機・告知端末及びJ-ALERT連携整備
		利島	利島村	I	利島村	H30	新型J-ALERT受信設備設置業務 『J-ALERTに関し態勢強化のため既設J-ALERT受信機が送信側のシステム更新により使用できなくなるため、新型J-ALERT受信機をに更新することで、J-ALERTの受信体制が継続的に行えるようにする。』	新型J-ALERT受信機更新
		利島	利島村	I	利島村	H30	場外離着陸場拡張整備事業 『大規模災害発生時、島民避難の迅速化を図るため、自衛隊大型救助ヘリコプター等の離着陸を可能とする離着陸場を整備する。』	場外離着陸場整備を実施、土木工事は東京都港湾局へ工事執行委任
		利島	利島村	I	利島村	H31～32	防災行政無線整備事業 『防災無線の同報系デジタル化整備を行う。』	31年度設計見直しのための予算措置
		利島	利島村	F	利島村	H30～34	妊産婦交通費等支援事業(妊婦の検診に係る交通費の支援) 『島外における妊婦健康診査、出産支援について、島民負担の一層の軽減を図っていく。』	島外医療機関受診の際の健診額の助成
		利島	利島村	G	利島村	H30～34	離島高校生就学支援事業 『村内に高校が存しないため、村外の高等学校等へ通学するために居所を持つ生徒等を持つ保護者に対して負担軽減を図る。』	高校修学のための居住費支援
		利島	利島村	E	利島村	H30～34	離島における医療サービスの維持・向上のための医療機器整備事業 『へき地専門医療確保事業等により、専門医療の充実を図るなど、医療提供体制を強化していく。』	老朽化した医療機器の更新

対象指定 地域	計画期間	対象離島	市町村	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項				
				政令で定める 事業等 (別紙1参照)	実施主体	実施年度	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、平成30年度に実施する事業等の内容
伊豆諸島	5年 (H30～ 34)	利島 青ヶ島	利島村 青ヶ島村	A	東京都	H30	情報通信利用環境整備推進事業 『超高速ブロードバンドの利用環境が整備されていない青ヶ島村に対して、本土と同水準の情報通信環境を実現するため、海底光ファイバーケーブルを整備し、超高速ブロードバンドサービスを提供する事業を実施』	【利島村】 利島村内の光ファイバー整備を実施 【青ヶ島村】 光海底ケーブル整備に伴い、島内の光回線網の整備を30年度中に実施。
		新島 式根島	新島村	E	新島村	H30～34	医療器具更新事業(購入から、10年以上経過している医療器具の更新) 『へき地専門医療確保事業等により、専門医療の充実を図るなど、医療提供体制を強化していく。』	個人用透析装置購入、超音波画像診断装置購入、自動分包機購入、眼科用機器一式購入、除細動器購入、心臓マッサージシステム購入
		新島 式根島	新島村	F	新島村	H30～34	妊産婦交通費等支援事業(妊婦の検診に係る交通費の支援) 『島外における妊婦健康診査、出産支援について、島民負担の一層の軽減を図っていく。』	妊産婦交通費助成の実施、里帰り妊産婦交通費助成の実施
		新島 式根島	新島村	I	新島村	H30～34	地域における防災力の向上につながる事業(備蓄倉庫及び防災拠点の整備、避難場所整備、防災計画の見直し、防災訓練の実施) 『新たな被害想定を踏まえた町村の地域防災計画やハザードマップの見直しを図った上で、減災目標達成に向けた施策を総合的に実施していくとともに、島の孤立化を防止するため、自治体間連携の強化等、各種対策を行っていく。』	津波避難タワー(設計)、新島港北側津波避難路(本工事)、新島港南側津波避難路(設計)、式根島港避難路(設計)、若郷避難施設(整地、設計)
		新島 式根島	新島村	K	その他の者 (商工会)	H30～31	映像のチカラコンテスト事業 『近年来島数が増加傾向にあり、発信力のある若者たち(学生)を活用し、ターゲット層である同世代の若者へSNSを通じ、新島・式根島PRを実施してもらい、来島者数の増加を図る目的としている。 また当事業は製作物を村のPR動画として利用するため、コンテスト形式ではあるが、実際の仕事(製作依頼)を想定し、製作していただく事を学校側へ依頼、臨場感を与えることにより、製作物の精度向上を図る。また、当事業は、村が才能を発掘する一助となり、次世代のクリエイタを輩出すること、そして、村のロケ撮影を支える人材が学生達をアテンドし、現場を経験させるなど、人材育成という観点からも事業を実施する。』	映像系専門学校との連携、作品の選考等の実施

対象指定 地域	計画期間	対象離島	市町村	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項				
				政令で定める 事業等 (別紙1参照)	実施主体	実施年度	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、平成30年度に実施する事業等の内容
伊豆諸島	5年 (H30～ 34)	神津島	神津島村	H	神津島村	H30～31	神津島村情報発信ガイド養成事業 『天然記念物であるカンムリウミスズメの観察学習、神津島の海の様子の観察学習を行い、島の魅力をSNS等で発信する。また、来島者への実際のガイドも可能になるよう人材育成を行い、来島者との交流を促進する。』	事業内容は同左 天然記念物であるカンムリウミスズメの観察学習を5月に、神津島の海の様子の観察学習としてダイビングライセンス取得、勉強会を6月～11月に実施
		三宅島	三宅村	E	三宅村	H30～34	離島における医療サービスの維持・向上のための医療機器整備事業 『へき地専門医療確保事業等により、専門医療の充実を図るなど、医療提供体制を強化していく。』	FPD搭載デジタルX線TVシステム及びX線一般撮影装置・FPD及び画像診断システム更新
		三宅島	三宅村	J	三宅村	H30	むらおこし推進事業 『三宅村に移住・定住を検討している方が島に一週間程度滞在しながら就業体験、産業体験、噴火体験談、移住者交流会、自然体験などを通じて島民と触れ合うことで島暮らしに対する不安を解消し、移住・定住に繋げ人口増加を促し、村の活性化を図ることを目的とする。』	9月と2月(予定)に約1週間の島ぐらし体験事業を実施するほか、島外イベントでも本事業の告知を行うことで移住者増加に繋げる。
		三宅島 八丈島 青ヶ島	三宅村 八丈町 青ヶ島村	D	三宅村 八丈町 青ヶ島村	H30～34	特定有人国境離島地域社会維持推進交付金による雇用機会拡充事業 『特定有人国境離島地域における創業・事業環境の不利性に鑑み、民間事業者が雇用増を伴う創業または事業拡大を行う場合の設備投資資金や、人件費、広告宣伝費などの運転資金を最長5年間支援』	【三宅村】 5月に島内での雇用拡充事業説明会を行い、6月末まで公募・事業所ヒアリング(個別相談会)を行った。7月の審査会で2件を交付決定した。 【八丈町】 事業拡大の継続事業者1者、事業拡大の新規事業者3者で実施。 【青ヶ島村】 事業拡大を行う事業者1者に対し支援を行う。
		三宅島 八丈島	三宅村 八丈町	H	三宅村 八丈町	H30～34	特定有人国境離島地域社会維持推進交付金による滞在型観光促進事業 『特定有人国境離島にて「もう一泊」したいと旅行者に思わせるような島での食や体験といった地域の魅力の旅行商品化や、観光サービスの担い手の育成などの取組を支援』	【三宅村】 三宅島観光協会と連携を行い、三宅島の新たな観光資源を活用した旅行商品の企画立案を実施することで観光客増加に繋げる。 【八丈町】 体験メニューの企画開発。モニターツアー等による商品化に向けたデータ収集。
		御蔵島	御蔵島村	I	御蔵島村	H30	御蔵島村ヘリポート整備事業 『災害発生時において島民が孤立することを防止し、防災上必要な対策を推進するため、自衛隊大型救助ヘリ等の離着陸が可能なヘリポートを整備する。』	御蔵島村ヘリポートの建設を行う。 ■ヘリ待合所 ■駐車場の工事

対象指定 地域	計画期間	対象離島	市町村	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項				
				政令で定める 事業等 (別紙1参照)	実施主体	実施年度	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、平成30年度に実施する事業等の内容
伊豆諸島	5年 (H30～ 34)	御蔵島 青ヶ島	御蔵島村 青ヶ島村	G	御蔵島村 青ヶ島村	H30～34	特定有人国境離島地域社会維持推進交付金による航空 路運賃低廉化事業 『特定有人国境離島地域は、本土から遠く離れ、交通に要 する時間や費用の負担が大きいという条件不利性に鑑 み、継続的な居住が可能となる環境を整備する観点から、 住民の航空路運賃を低廉化する経費の一部を支援』	【御蔵島村】 ヘリコミ運賃の助成を行う。 (御蔵島 ⇄ 三宅島、御蔵島 ⇄ 大島、御蔵 島 ⇄ 八丈島) 【青ヶ島村】 ヘリコミ運賃の助成を平成30年5月から開始 (青ヶ島 ⇄ 八丈島)
		八丈島	八丈町	J	八丈町	H30～31	八丈島ザトウクジラによる観光資源拡大事業 『ザトウクジラ繁殖地北限として、八丈島での繁殖行動の 有無、子育て行動の有無、個体の成熟度などの生態調査 を行い、ホエールウォッチング等、新たな観光資源開発に 取り組むことで、観光客をはじめ交流人口の増加を目指 す。』	ザトウクジラ繁殖地北限として、八丈島での繁 殖行動の有無、子育て行動の有無、個体の成 熟度などの生態調査を行う。ホエールウォッチ ング協会設立に向けた準備を行う。
		八丈島	八丈町	J	八丈町	H30～31	ダイビング事業集客イベントでのPR活動事業 『集客力のあるダイビングイベントにおいて、八丈島の海や 立地、アフターダイブといった総体的な魅力を発信、訴求 することで、ダイバーの来島者数減少を抑止し、現状維持 を図る。』	ダイビングイベントで、八丈島の海や立地、ア フターダイブといった総体的な魅力を発信す る。
		八丈島	八丈町	J	八丈町	H30～31	トップアスリート誘致によるスポーツ合宿拡大事業 『トップアスリートを誘致することにより、当該スポーツ関係 の来島者数の増加を図るとともに、スポーツ合宿地として の適性をアピールすることで、来島団体数の増加を図る。』	トップアスリートを誘致し、そのことを広報する ことで、スポーツ合宿地としての適性をアピー ルする
		青ヶ島	青ヶ島村	A	東京都	H30	情報通信利用環境整備推進事業 『超高速ブロードバンドの利用環境が整備されていない 青ヶ島村に対して、本土と同水準の情報通信環境を実現 するため、海底光ファイバーケーブルを整備し、超高速ブ ロードバンドサービスを提供する事業を実施』	八丈島～青ヶ島間の海底光ファイバーケーブ ルの整備を着手する。本事業に関しては、平 成31年度に整備を完了し、超高速ブロードバ ンドのサービス提供を開始する予定である。